

2016年7月22日

「第34回第一生命全国小学生テニス選手権大会」への 特別協賛について

第一生命保険株式会社(社長:渡邊光一郎)は、2016年7月28日(木)より開催される「第34回第一生命全国小学生テニス選手権大会(公益財団法人日本テニス協会主催)」に特別協賛します。

本大会は、1983年に創設され、毎年、各都道府県の地区大会で上位成績を収めた選手が出場し、小学生日本一を決定する大会です。大会出身者には、今年開催されるリオデジャネイロ・オリンピックの出場権を獲得している男子シングルス:錦織圭選手、女子シングルス:土居美咲選手・日比野菜緒選手をはじめ、世界で活躍している西岡良仁選手、添田豪選手、内山靖崇選手、奈良くるみ選手などがいます。

第34回を迎える今年の大会には、全国の地区予選(総参加者約4,500名)を勝ち抜いた96名の選手が出場します。大会前日に開催される開会式・歓迎レセプションでは、自身も第2回大会に出場し準優勝を収めた沢松奈生子さんを迎え、選手への激励を行っていただく予定です。

当社は、「世界に通用する選手育成のためにはジュニアからの強化が重要である」という(公財)日本テニス協会の趣旨に賛同し、社会貢献活動の一環として、第1回大会より特別協賛しています。当社所有のクレイコート¹を大会会場として提供しており、ジュニアの試合で使用されることが珍しいクレイコートの経験を通して世界で活躍する選手の育成に貢献したいと考えています。

■第33回大会



男女ベスト4入賞選手



クレイコートで闘う選手たち

当社は、DSR(Dai-ichi's Social Responsibility:第一生命グループの社会的責任)経営の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心取組テーマに掲げ、今後も社会課題解決に取り組んでいきます。

¹ クレイコートとは、土でできたコートのこと。地盤の上に碎石や砂利、赤土、粘土、化粧砂などを重ねた構造をしている。

大会概要・スケジュール

日 程	2016年7月28日(木)～30日(土) 9:00試合開始 (雨天順延に備えて7月31日(日)を予備日とする)
会 場	第一生命相樂園グラウンドテニスコート (東京都世田谷区給田1-1-1 /京王線 仙川駅下車 徒歩10分)
出場者	全国の地区予選(総参加者 約4,500名)を勝ち抜いた小学生96名 (男子シングルス 48名、女子シングルス 48名によるトーナメント方式)
運 営	<ul style="list-style-type: none"> ・主催 公益財団法人日本テニス協会 ・特別協賛 第一生命保険株式会社 ・協賛 株式会社フミヤスポーツ、株式会社クラミツプラモート、 ブリヂストンスポーツ株式会社 ・協力 株式会社東印度カレー商会、ゴールドバック株式会社 ・後援 読売新聞社

	7月27日(水)	7月28日(木)	7月29日(金)	7月30日(土)	7月31日(日)
セレモニー	開会式・ 歓迎レセプション (16:00～17:15)	—	—	閉会式 (全試合終了後 14時頃予定)	雨天 予備日
試合開始時間	—	9:00～	9:00～	9:00～	
少年シングルス	—	1回戦 2回戦	3回戦 準々決勝	準決勝 決勝	
少年コンソレーション (敗者復活戦)	—	1回戦	2回戦 3回戦	準決勝 決勝	
少女シングルス	—	1回戦 2回戦	3回戦 準々決勝	準決勝 決勝	
少女コンソレーション (敗者復活戦)	—	1回戦	2回戦 3回戦	準決勝 決勝	

男女テニス世界ランキング(上位200位)

(男子)

2016年7月11日時点

世界 ランキング	選手名	本大会への出場年
6	錦織 圭	1999年、2000年(ベスト8)、 2001年(優勝)
100	西岡 良仁	2007年(優勝)
107	杉田 祐一	1999年、2000年
114	伊藤 竜馬	1999年(ベスト8)、 2000年(3位)
117	ダニエル 太郎	2004年(ベスト16)
149	添田 豪	1995年、 1996年(優勝)

(女子)

2016年7月11日時点

世界 ランキング	選手名	本大会への出場年
36	土居 美咲	2003年(ベスト16)
69	日比野 菜緒	2006年
88	大坂 なおみ	出場なし
91	奈良 くるみ	2001年、 2002年(準優勝) 、 2003年(優勝)
132	尾崎 里紗	2006年(優勝)
157	桑田 寛子	出場なし
159	江口 実沙	2004年
175	加藤 未唯	2006年(ベスト8)
199	日比 万葉	出場なし